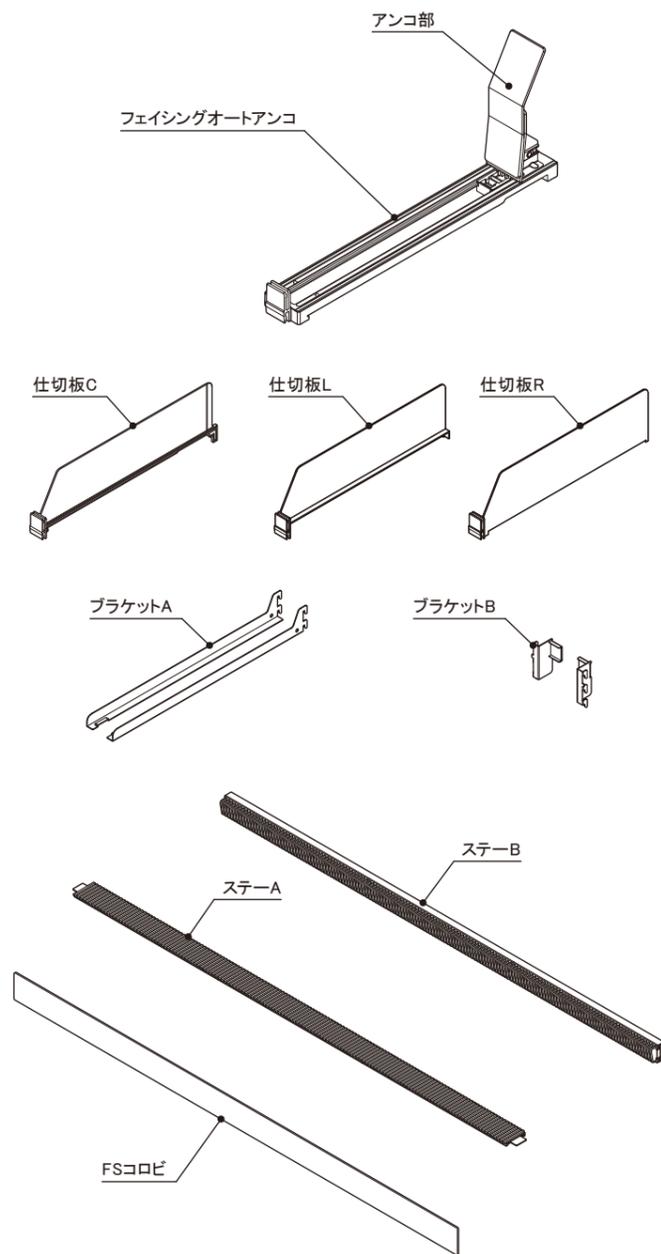


正しくご利用いただくために、この説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

組み立て説明動画があります。
<https://www.kawajun.jp/store/support/movie/>

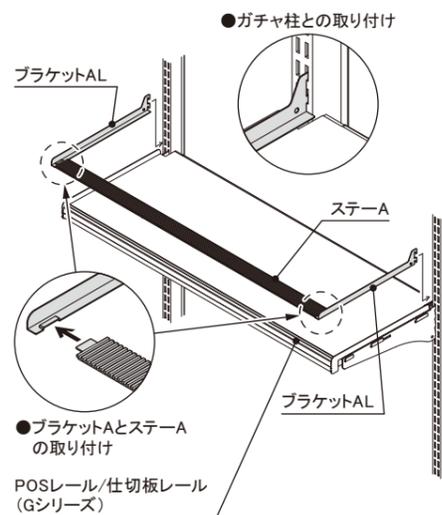


■製品外観/各部名称

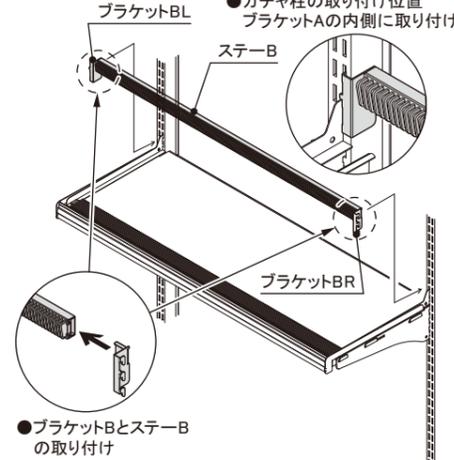


■設置/使用方法

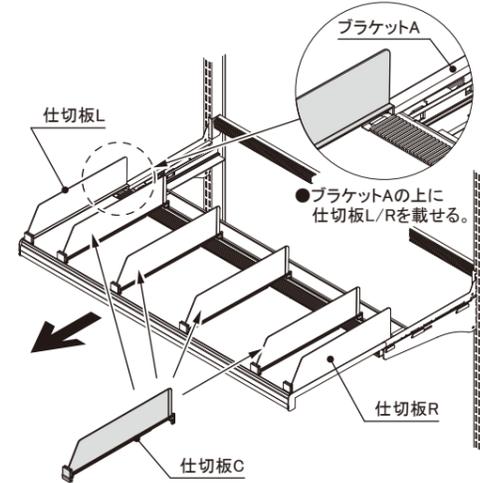
1. ステアAの両端にブラケットAを取り付け、スライドシェルフの天板に置きます。ブラケットAをガチャ柱のスリット穴に取り付けます。



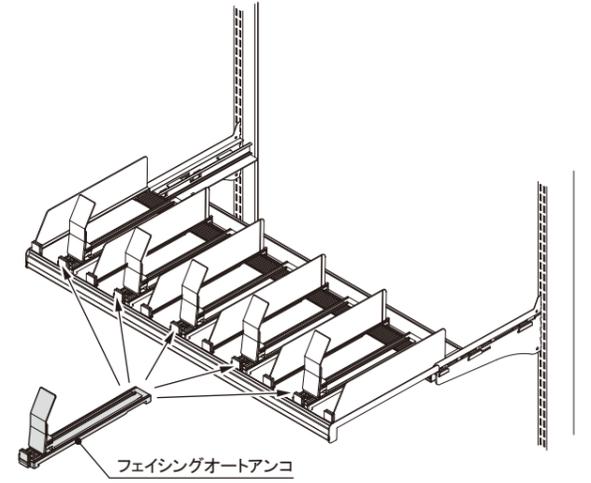
2. ステアBの両端にブラケットBを取り付け、ガチャ柱のスリット穴に取り付けます。ブラケットBの取り付け爪3コの内、下2コをブラケットAの取り付け穴と一緒にします。



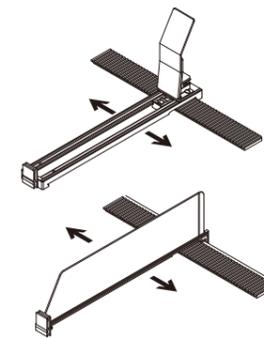
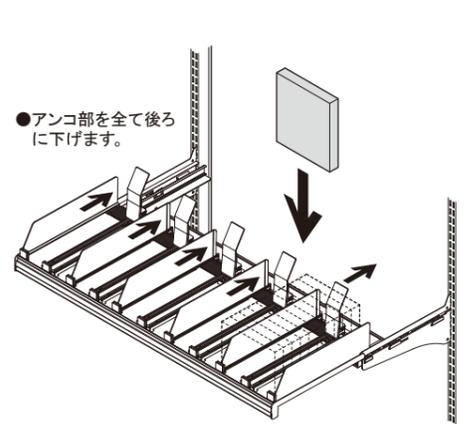
3. シェルフを最大に引き出した状態で、仕切板をPOSレール(Gレール)に取り付けます。※仕切板Cは陳列商品のフェイス分取り付けます。※仕切L/RはブラケットAの上に乗せる様に取り付けてください。



4. フェイシングオートアンコを仕切板の間に設置(仮置き)していきます。

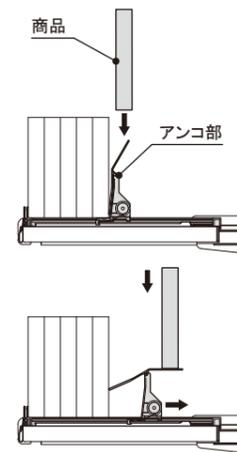


5. アンコ部を後に下げて商品を入れていきます。(この状態では前出し機能は作動しません) フェイシングオートアンコは商品の中心に来る様に、仕切板Cは商品に軽く当たる位に調整してください。

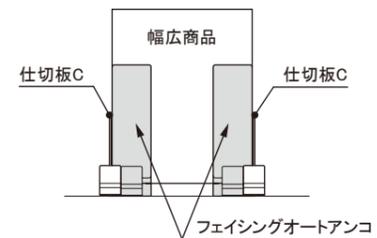


注意
 フェイシングオートアンコと仕切板Cはスライドシェルフが引き出されている間は取り外し及び移動ができますが、シェルフを閉じると、固定されます。

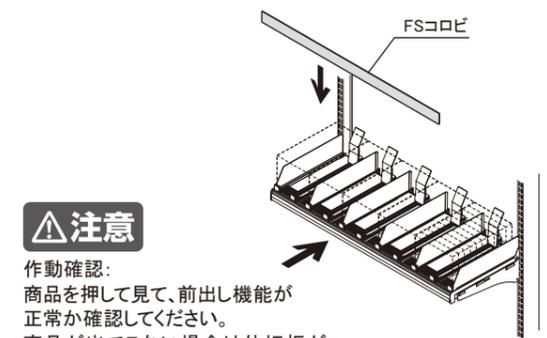
※アンコ部にはスイング機能があり、上から商品で押すと、後に下がり隙間を開ける様になっています。



注意
 幅が100mmを超えるような箱物商品等には、フェイスングオートアンコを中心設置ではなく、2台を左右に設置すると、より確実に前出しができます。



6. 商品の設置が終わりましたら、FSCコロビを先端コの字溝にはめ、スライドシェルフをゴンドラに押し込みます。押し込むと同時に前出し機能が作動し、商品を前方に押し出します。



注意
 作動確認: 商品を押して見て、前出し機能が正常か確認してください。商品が出てこない場合は仕切板がキツイ事が原因の場合がありますので、もう一度シェルフを引き出し、仕切板と商品に隙間を持たせて、再度押し込んで確認してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人身への危害と財産への損害を未然に防ぐため、注意事項を記しています。ご購入の際には必ずお守りいただけますよう、お願いいたします。

△ 設置について

- 商品載せる前に、スライドシェルフおよびPOSレールが固定されているか確認してください。
- ブラケットA/B・ステアA/B取り付け後は、スライドシェルフを前後に数回動かかし、取り付けが正しく行われているか確認してください。
- スライドシェルフやブラケットA/Bの設置時に、手を挟まないよう、十分に注意してください。
- スライドシェルフを確認の為、前後動かさせる際は、周囲を確認して他の人に当たらないよう充分注意して行ってください。

△ ご使用について

- 本製品は当社スライドシェルフ専用となります。他社の棚との組み合わせでご利用にならないでください。
- 本製品の前出し機能は万能ではありません。ご利用の際は、商品が前出し可能かどうかをお試しになってからご利用ください。
- 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品の作動温度は5~60℃となっています。冷蔵ケースなどでのご利用はお止めください。

- 商品を陳列する際には、上部からの強い衝撃を避けてください。
- 本製品の移動や取外しは必ずスライドシェルフを最後まで引き出してから行ってください。破損して商品の破損やケガをする恐れがあります。
- 用途以外での使用はしないでください。破損してケガをする恐れがあります。

お手入れについて

- お手入れは定期的に乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。(必要以上に強くこすりすぎるとキズがつく場合があります。) 汚れがひどい場合は、水に浸して固く絞った布か、水で薄めた中性洗剤(5~10%程度)に浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で仕上げてください。

禁止 ベンジン、シンナー、アルコール、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。